

# 日本数学教育学会にて当社が協力する 研究についての論文が発表されました

DATE : 2023.8.2

2023年6月4日に宮城教育大学にて開催されました、日本数学教育学会の第11回春期研究大会にて、当社が協力する研究についての論文が千葉大学松尾七重教授により発表されました。

## ■ 研究協力の背景と発表までの経緯

当社では2021年度より、千葉大学の松尾七重教授による「就学前教育機関の人材育成に関わる算数教育プログラムの開発研究」への研究協力をしております。松尾教授は、当社独自の乳幼児教育プログラム『CLiP』のカリキュラムご提供者です。このたび、さくらさくみらい各園で実施した保育の取り組み及びアンケートを元に論文が作成され、宮城教育大学で行われた日本数学教育学会 第11回春期研究大会にて発表されました。

## ■ 発表内容

『幼児期における他教科との総合的な算数教育プログラムの開発』  
オーガナイザー 千葉大学 松尾七重

論文は以下よりご覧ください。

[https://drive.google.com/drive/folders/1vnicKCr9Ruy9\\_qPrVf8-bM-EAJGMPyCw](https://drive.google.com/drive/folders/1vnicKCr9Ruy9_qPrVf8-bM-EAJGMPyCw)

## ■ 日本数学教育学会について

名称：公益社団法人日本数学教育学会

代表：会長 清水美憲

概要：数学教育に関する学理および応用について研究発表の場となることによって、

幼・小・中・高・高専・大学の数学教育に関する研究の進歩普及をはかることを目的とする

URL：<https://www.sme.or.jp/>

当社では、乳幼児期の子どもたちには、主体的に学びの基礎に触れ、経験を積み重ねることが大事だと考え乳幼児教育プログラムCLiPの実践をはじめとする、学びの機会を設けています。

今後、本研究協力を通し、CLiPをはじめとする、より質の高い保育を提供できる人材の育成をしてまいります。

さくらさくみらいでは今後も、保育の質の向上に取り組み、子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。

※CLiPについてはこちらをご参照ください

[https://www.sakura-39.jp/news/news\\_164.pdf](https://www.sakura-39.jp/news/news_164.pdf)

= 本件に関するお問い合わせ =

株式会社さくらさくみらい 保育企画ユニット：白石・今井



さくらさくみらい  
SAKURASAKUMIRAI

TEL 03-6457-9539 / [pr@sakura-39.jp](mailto:pr@sakura-39.jp)